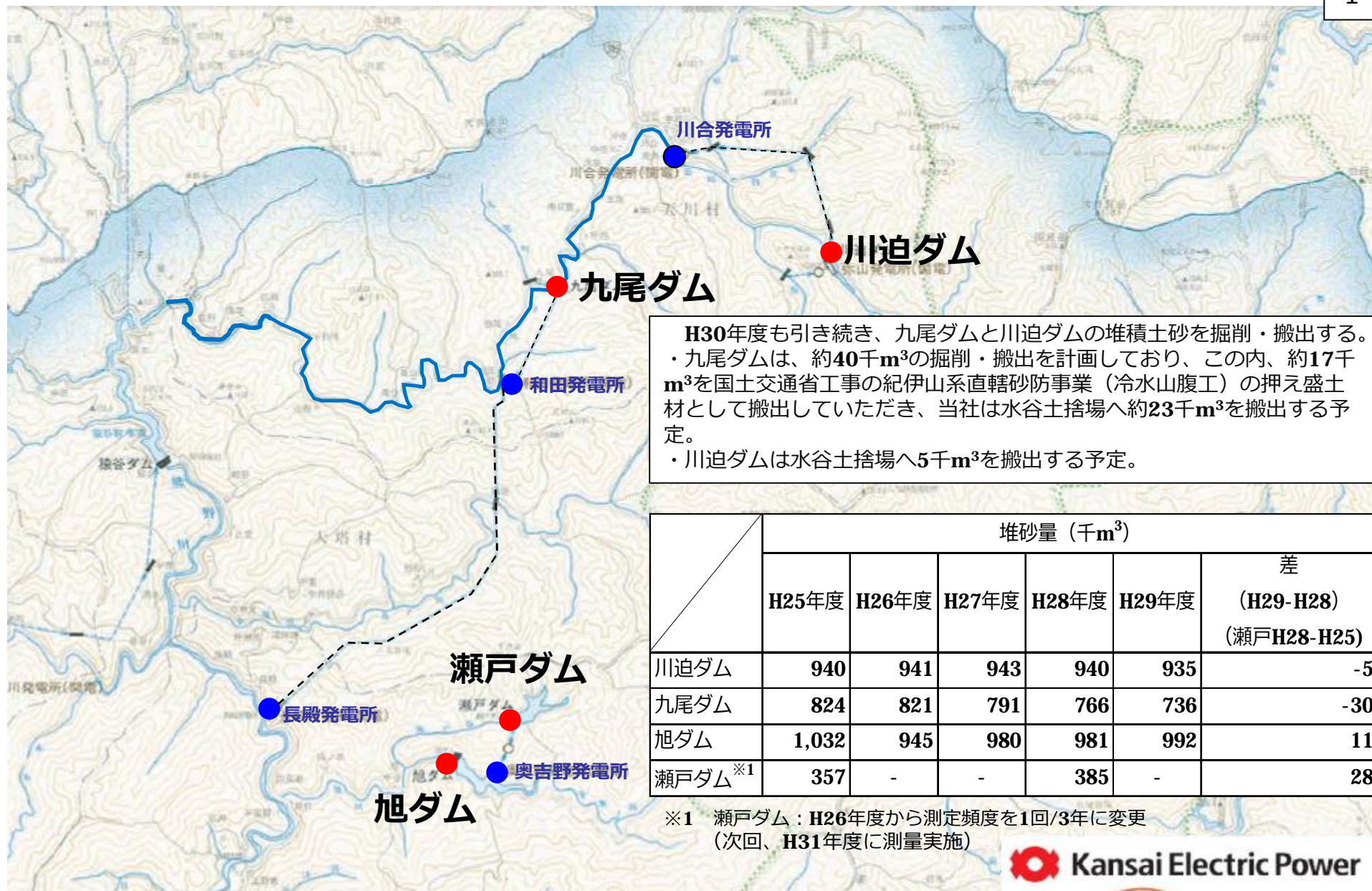


関西電力の熊野川流域ダム位置図と堆砂量

1



H30年度も引き続き、九尾ダムと川迫ダムの堆積土砂を掘削・搬出する。
 ・九尾ダムは、約40千m³の掘削・搬出を計画しており、この内、約17千m³を国土交通省工事の紀伊山系直轄砂防事業（冷水山腹工）の押え盛土材として搬出していただき、当社は水谷土捨場へ約23千m³を搬出する予定。
 ・川迫ダムは水谷土捨場へ5千m³を搬出する予定。

	堆砂量 (千m ³)					差 (H29-H28) (瀬戸H28-H25)
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
川迫ダム	940	941	943	940	935	-5
九尾ダム	824	821	791	766	736	-30
旭ダム	1,032	945	980	981	992	11
瀬戸ダム ^{※1}	357	-	-	385	-	28

※1 瀬戸ダム：H26年度から測定頻度を1回/3年に変更
(次回、H31年度に測量実施)

